



トラックと衝突した長距離バスは、右前部から右側面にかけて激しく損傷した(18日、北海道八雲町で)

北海道5人死亡

トラック側ブレーキ痕なし

斜めに衝突、被害拡大か

北海道八雲町の国道で札幌発函館行きの長距離バスとトラックが衝突して5人が死亡、12人が負傷した事が死亡した事で、トラック側の車線に事故はブレーキ痕が確認されなかったことが20日、道警へ取材でわかった。また

バスが大破したのは斜めにぶつかる」とによって車体の一部に強い力が集中する「オフセット衝突」が原因とみられ、道警は事故の詳しい状況を調べている。

事故は18日正午頃に発生し、双方の運転手とバスの乗客3人の計5人が死亡、乗客12人が負傷した。現場は見通しの良い片側1車線の緩やかなカーブで、付近を走行していた車のドライバーに、トラックが対向車線にはみ出し、バスに衝突する様子が映っていた。

道警によると、事故現場の路面などを確認したこところ、トラック側の車線にブレーキをかけた痕跡は見つからなかつたが、バス側にはブレーキ痕があった。道警はトラックを運転していた梶谷誠運転手(65)が何らかの理由で運転操作を誤り、減速せずに対向車線

へはみ出して衝突した可能性がある」とみて調べている。

また、バスが大破したのは車体の一部に強い力が加わるオフセット衝突が原因とみられることが、捜査関係者への取材でわかった。

バスは運転席がある右前部から右側面にかけて激しく損傷しており、犠牲となつた乗客3人は、運転手のすぐ後ろの席から縦一列に並んで座っていた。

県立山梨大の伊藤安海教授(安全医工学)などによると、「斜めな

△

道警は19日夜、トラック

が所属する養豚会社「日本

クリーンファーム」(青森

県おいらせ町)の道南事業

所(八雲町)を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失

運転致死)の疑いで捜索し、梶谷運転手の運行記録に關する資料などを押収した。

士で衝突するオフセット衝突は、真正面同士があつか

る場合よりも、狭い面積に

力が加わる。伊藤教授は一

部に強いエネルギーが加わ

るオフセット衝突が原因

とみられることが、捜査関

係者への取材でわかった。

バス運転席がある右前部

から右側面にかけて激しく

損傷しており、犠牲となつ

た乗客3人は、運転手のす

べり、車内へのダメージが大きくなる」と指摘している。



「日本クリーンファーム」の道南事業所に家宅捜索に入る捜査員(19日、北海道八雲町)

北海道八雲町の国道でトラックが都市間高速バスに衝突し、5人が死亡した事故で、事故現場にトラックのブレーキ痕がなかったことが20日、道警の取材で分かった。道警は、トラック側に過失があつたとみて自動車運転处罚違反(過失致死傷)の疑いで捜査。トランクを運行していた養豚会社への家宅捜索で押

取した資料を解析して運行管理に問題がなかつたかも調べている。現場は片側1車線で、トラックから見ると緩やかな左カーブ。道警は19日立体写真を撮影できた。路面の状況を確認したところ、正面衝突での死亡事故多発の道「居眠り」道は長時間や過重労働には当たらないといふ。

原則8時間勤務で、吉原洋明社長は19日の報道に対応で、直近3ヶ月の状況を調べたが、長時間や過重労働には当たらないといふ。

トラックブレーキ痕なし 北海道5人死亡事故 道警、資料を押収

北海道5人死亡事故

道警、資料を押収

トラックは18日午前11時55分ごろ、七飯町から八雲町にある食肉処理場に豚を運ぶ途中、札幌市から函館市に向かっていだった都市間高速バス「高速はこだて号」と衝突。乗

手以外の4人の死因は出血性ショックや胸部が強く圧迫される「緊張性」による。

道警は19日夜、堀谷運転手以外の4人の死因は出血性ショックや胸部が強く圧迫される「緊張性」による。

道警は19日にトラックを運行していた「日本クリーンファーム」(青森県おひらせ町)の道南事業所(八雲町)を家宅捜索していた。

道警は長年配達業務に従事。事故当日は午前6時半から勤務し、6時半に出したまま、車両のバスに突っ込んだ疑いがあるたとみて自動車運転处罚違反(過失致死傷)の疑いで捜査。トランクを運行していた養豚会社への家宅捜索で押

取した資料を解析して運行管理に問題がなかつたかも調べている。現場は片側1車線で、トラックから見ると緩やかな左カーブ。道警は19日立体写真を撮影できた。路面の状況を確認したところ、正面衝突での死亡事故多発の道「居眠り」道は長時間や過重労働には当たらないといふ。

原則8時間勤務で、吉原洋明社長は19日の報道に対応で、直近3ヶ月の状況を調べたが、長時間や過重労働には当たらないといふ。

道警は19日夜、堀谷運

現場「事故多発の道」八雲町

北海道八雲町で18日に発生した5人死亡事故の現場となる国道5号に

同社によれば、トランクの機械運転手(65)

は「死」は長年配達業務に従事。事故当日は午前6時半から勤務し、6時半に出したまま、車両のバスに突っ込んだ疑いがあるたとみて自動車運転处罚違反(過失致死傷)の疑いで捜査。トランクを運行していた養豚会社への家宅捜索で押

取した資料を解析して運行管理に問題がなかつたかも調べている。現場は片側1車線で、トラックから見ると緩やかな左カーブ。道警は19日立体写真を撮影できた。路面の状況を確認したところ、正面衝突での死亡事故多発の道「居眠り」道は長時間や過重労働には当たらないといふ。

原則8時間勤務で、吉原洋明社長は19日の報道に対応で、直近3ヶ月の状況を調べたが、長時間や過重労働には当たらないといふ。

道警は長年配達業務に従事。事故当日は午前6時半から勤務し、6時半に出したまま、車両のバスに突っ込んだ疑いがあるたとみて自動車運転处罚違反(過失致死傷)の疑いで捜査。トランクを運行していた養豚会社への家宅捜索で押

取した資料を解析して運行管理に問題がなかつたかも調べている。現場は片側1車線で、トラックから見ると緩やかな左カーブ。道警は19日立体写真を撮影できた。路面の状況を確認したところ、正面衝突での死亡事故多発の道「居眠り」道は長時間や過重労働には当たらないといふ。

道警は19日夜、堀谷運

手の興譲幸さん(64)が死亡した。

道警は19日夜、堀谷運

手の興譲幸さん(64)が死亡した。

道警は19日夜、堀谷運

手の興譲幸さん(64)が死亡した。

道警は19日夜、堀谷運

手の興譲幸さん(64)が死亡した。